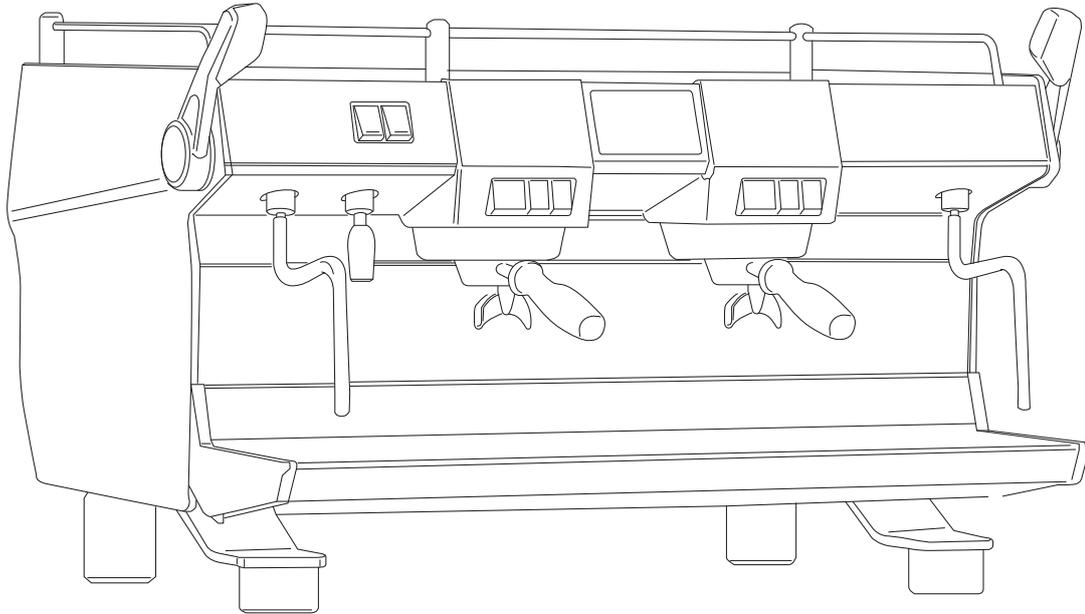


エスプレッソコーヒーマシン

RS1

取扱説明書



目次 頁

安全上の注意事項	P1 ~ 2
各部の名称	P3
設置	P4
操作方法	P5 ~ 7
立ち上げ手順	P5
エスプレッソコーヒー抽出方法	P5
コーヒー抽出量の設定	P6
熱湯の給湯方法	P6
湯量の設定	P6
蒸気の取り出し方	P7
I・STEAM使用方法	P7
XCELCIUS設定	P8
プログラム	● P9 ~ 10
バリスタ設定モード	P9 ~ 10
● マシンの時刻などの設定が行えます。	
マネージャーメニュー設定モード	P11 ~ 12
● OOOOOOなどの設定が行えます。	
テクニカル設定モード	P13 ~ 15
● 全てのプログラム設定が行えます。	
設定方法	P16 ~ 17
USBからマシンへファイルの移動方法	P16
壁紙の設定方法	P16
スクリーンセーバーの設定方法	P17
毎日の清掃	P18
終業時手順	P19
仕様	P20

このたびは、RANCILIO RS1を、お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。よく理解していただいた上で正しくお使いいただき、いつでも取り出せる所に、保管しておいてください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行き、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

マシンから水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、マシンの電源をぬいて販売店へ連絡ください。

すすぎ中は抽出口やノズルに手を近づけないでください。

顔や手、または他人にスチームノズルを向けないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

電源は設置場所から 1.5m 以内に準備してください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。

機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。

メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。

給水に使用する水は、必ず浄水した水道水を使用してください。

ご使用の浄水器の使用期限を確認し、定期的に浄水フィルターを交換してください。

本機の上に物を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないでください。

スチームノズルは、装着してある断熱ゴム以外の金属部分に直接手を触れないでください。

運転中、ホッパー内や可動部に手を入れないでください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。

マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。”

排出口や排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。

クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。

使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。

洗浄剤をドリンクに混入させないでください。

営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。

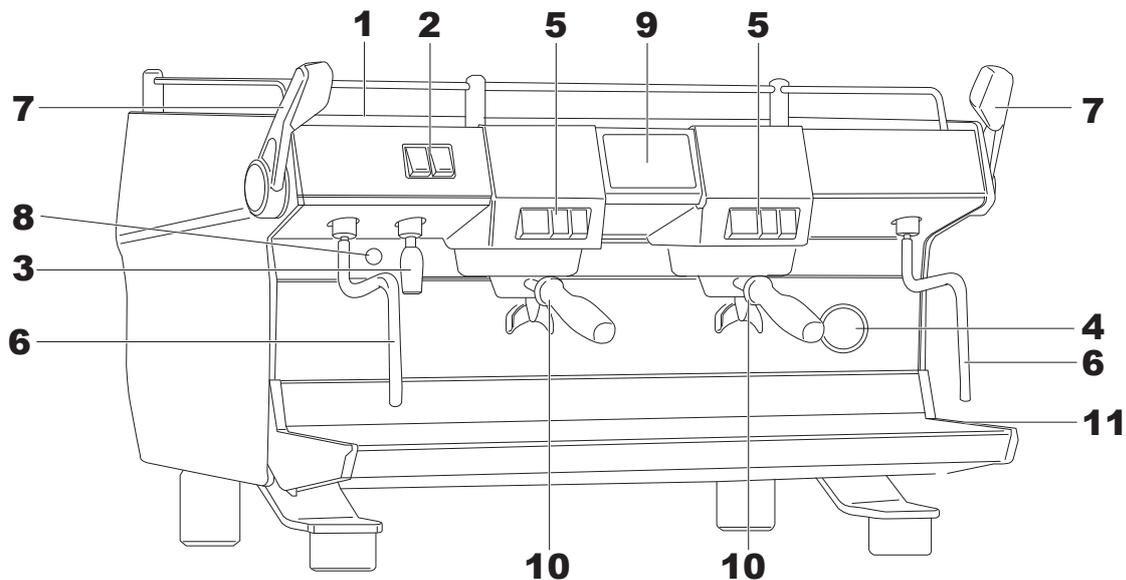
断水の際はメインスイッチを「OFF(切)」にし、水道栓を閉めてください。

断水が発生した場合や長期間マシン(7 日間以上)使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。デイリークリーニングを実施後に使用してください。

設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。

各部の名称

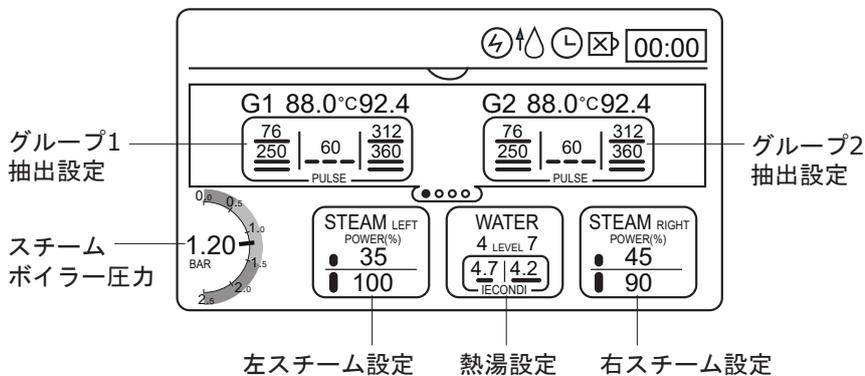
本体



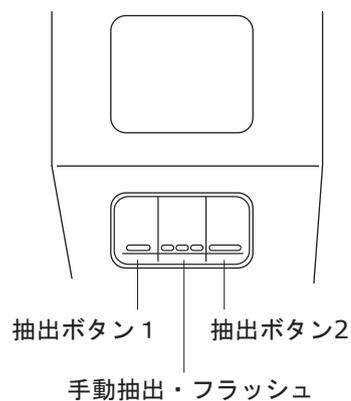
- | | | |
|-------------------|------------------|---------------------|
| 1 カップウォーマー | 5 抽出ボタン | 9 タッチパネル |
| 2 熱湯ボタン | 6 スチームノズル | 10 フィルターホルダー |
| 3 熱湯ノズル | 7 スチームレバー | 11 ドリップトレイ |
| 4 圧力計 | 8 電源スイッチ | |

操作ディスプレイ

- | | | |
|------------------|---|-----------------|
| ☐ カップウォーマーON/OFF | ↑ ④ ボイラー給水 | ☒ カップウォーマー加熱レベル |
| Ⓜ ボイラーヒーターON/OFF | Ⓜ ボイラー加熱 | 12:41 AM 時刻表示 |
| ☼ クリーニング | ※ボイラー(給水中・加熱中)・カップウォーマーは動作時にアイコンが点灯します。 | |



抽出ボタン



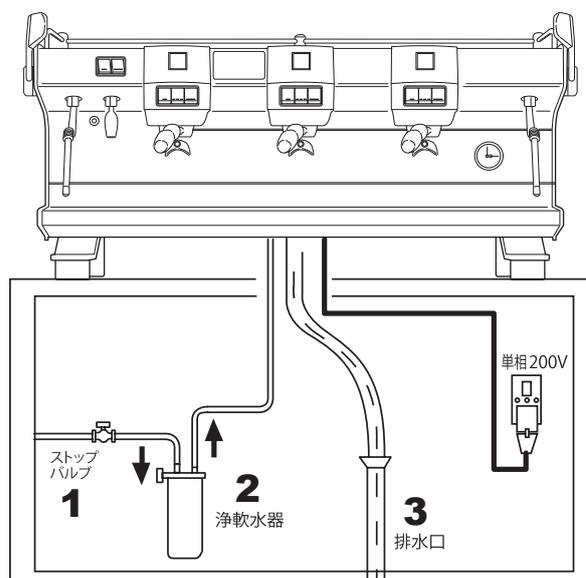
付属品チェック

下記のパーツが入っているか確認して下さい。()内の数字は、3連用のパーツ数です。

- 一人用フィルターホルダー……………1 (1)
- 給水用メッシュチューブ……………1 (1)
- 洗浄ブラシ……………1 (1)
- 二人用フィルターホルダー……………2 (3)
- 排水用ホース……………1 (1)
- 接続ニップル……………1 (1)
- クリーニング用フィルター……………2 (3)
- ホースバンド……………1 (1)
- タンパー……………1 (1)

設置例

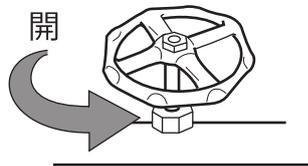
- 1** 接続前に、ストップバルブより水を十分に流出させ、水道管内の異物を取り除いてください。
- 2** 浄軟水器の OUT 側を接続する前に浄軟水器に水を通してカートリッジ内の微粉を取り除いてください。
- 3** 排水ホースはできるだけ最短にして、トラップが発生しないようにしてください。



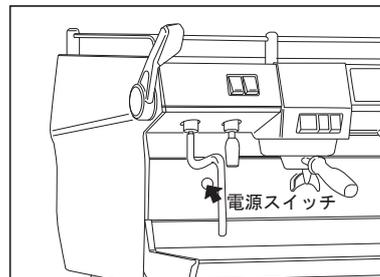
操作方法

立ち上げ手順

- 1** 水道の元栓を開いてください。 **2** 電源スイッチを ON にしてください。

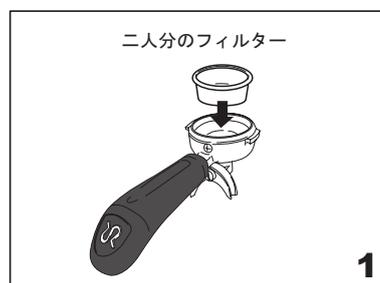


- 3** ボイラー内の給水が完了するまで、お待ちください。 **4** 圧力が約 1 bar になると抽出可能です。



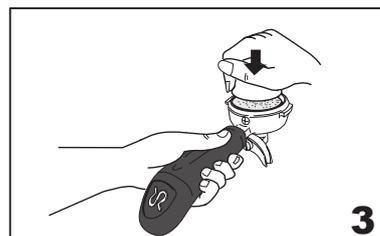
エスプレッソコーヒー抽出方法

- 1** フィルターホルダーが冷たいときは抽出したコーヒーがぬるくなりますので、コーヒー抽出ボタンを押して熱湯だけを出し、フィルターホルダーをあらかじめ温めてください。
(フィルターはフィルターホルダーに付けておいてください。)



- 2** フィルターホルダーのフィルター内にコーヒー粉を入れてください。

- 3** タンパーでコーヒー粉を軽く押さえて平らにしてください。
フィルターのフチに付いた粉を手の平で拭き落としてください。



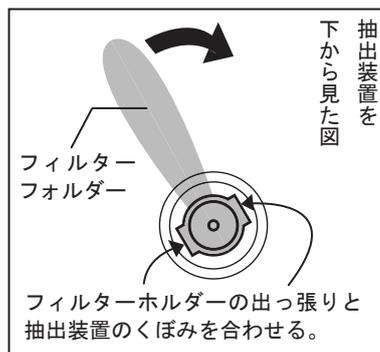
- 4** フィルターホルダーの出っ張り と 抽出装置のくぼみを合わせて、反時計回りに回してフィルターホルダーを取り付けてください。

- 5** 抽出口の下にカップを置き、お好みの抽出ボタンを押してください。

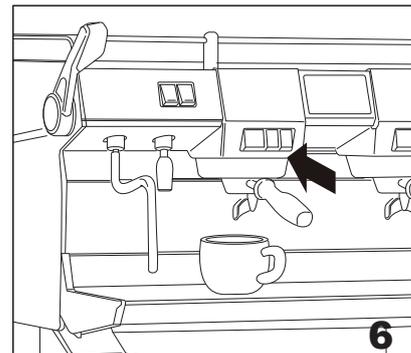
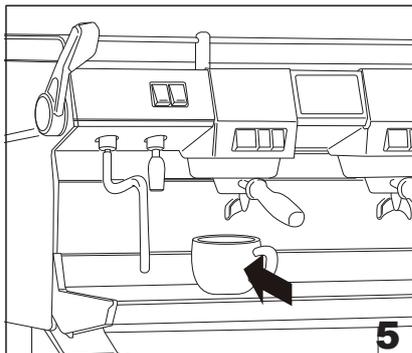
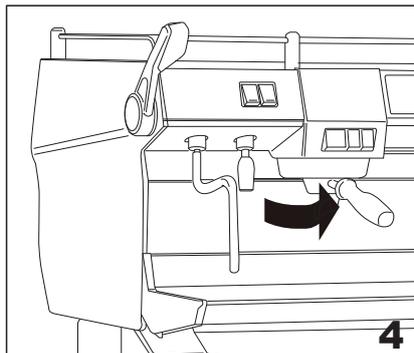
手動抽出ボタンを押すと自動では停止しないので、もう一度手動抽出ボタンを押して抽出を停止させてください。

抽出ボタン 1 抽出ボタン 2

手動抽出・フラッシュ



- 6** 設定された量のコーヒーが抽出されると、自動的に抽出が停止します。

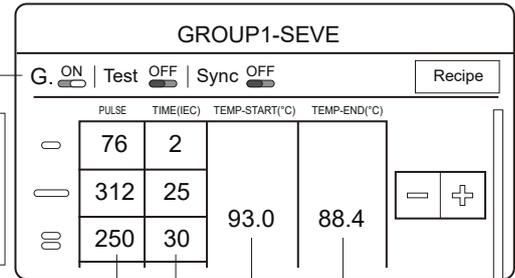
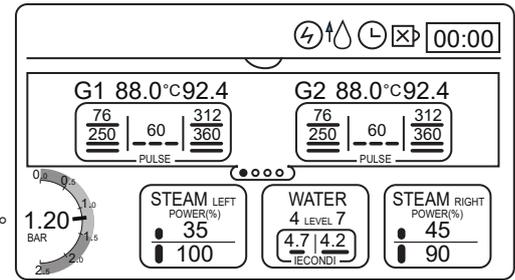


コーヒーの抽出量設定

- 1 グループ1またはグループ2の抽出量設定画面をタッチします。
- 2 粉を入れたフィルターホルダーを抽出口にセットしてください。
- 3 抽出口の下にカップを置いてください。
- 4 設定量を変更したい抽出ボタンを押してコーヒーを抽出してください。
- 5 お好みの量まで抽出して、再度抽出ボタンを押してください。
- 6 抽出開始温度と抽出終了温度を＋－を使用して調整してください。
温度範囲：85度～100度
初期温度と終盤温度の差は± 5℃です。

各設定の数値をタッチして
＋と－で変更も可能です。

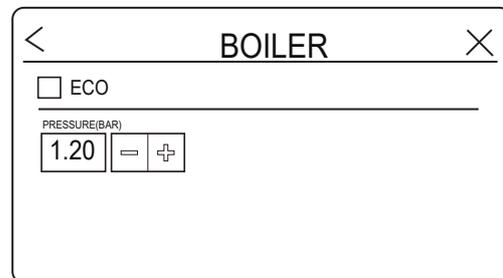
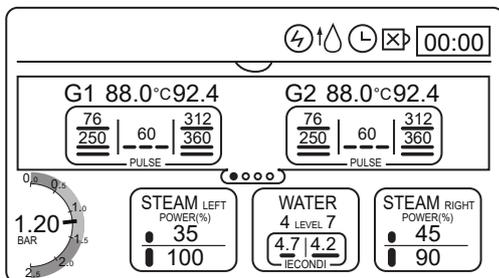
G. / ON :グループの使用可能
OFF:グループの使用不可
Test/ ON :設定画面でのテスト抽出可能
OFF:設定画面でのテスト抽出不可
Sync/ ON :設定値がグループ2と連動
OFF:設定値が連動しない



パルス値 抽出時間 開始温度 終了温度

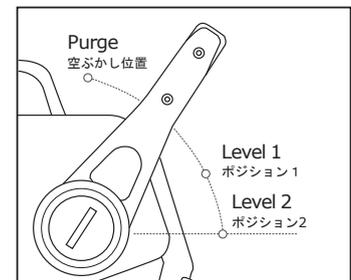
スチームボイラー設定

- 1 スチームの圧力表示をタッチしてください。
- 2 +と－を使用して圧力を変更してください。
増減値：0.5bar
最大1.4bar～最小1.2bar



蒸気の取り出し方

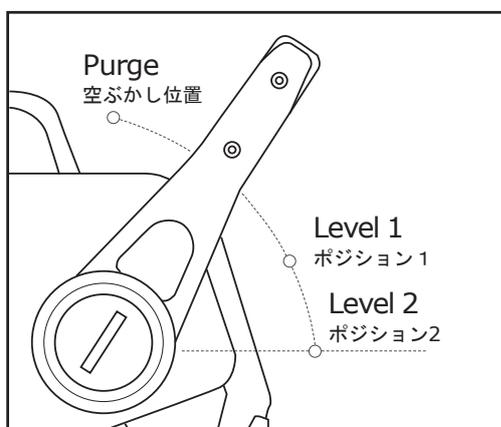
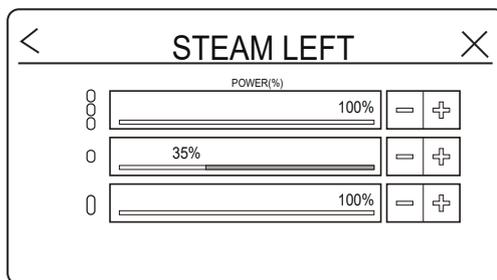
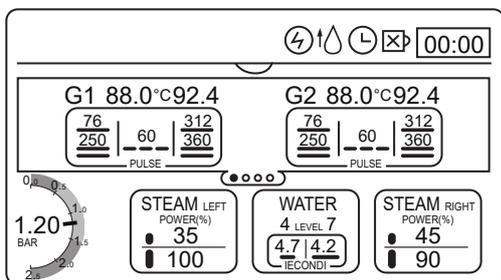
- 1 スチームノズルを、あらかじめドリフトレーに向けておいてください。
- 2 スチームレバーを空ぶかし位置へ上げて、水抜きをしてください。
この時、熱湯が勢い良く飛び出しますのでご注意ください。
- 3 蒸気が出るようになれば、いったんスチームレバーを戻して閉じ、スチームノズルを飲料の入った容器に入れてください。
- 4 再度、スチームレバーを設定したポジションへ下げてください。
使用後は、スチームレバーを戻して閉じ、容器をノズルからはずしてください。
- 5 スチームノズルに付着した液を、水でしぼった清潔な布で拭き取ってください。
- 6 その後もう一度スチームレバーを空ぶかし位置へ上げて、数回蒸気を出す動作を行ってください。
そのままにしておきますと、ノズル内に付着した液（ミルクなど）が固まり不衛生ですし、ノズル内が詰まり、故障の原因になることがあります。



操作方法

スチームワンド設定

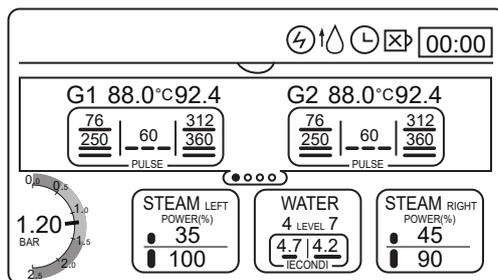
- 1 スチーム左またはスチーム右をタッチしてください。
- 2 +と-をタッチしてスチームの強さを調整してください。



熱湯設定

熱湯量の変更

- 1 水の範囲をタッチしてください。
- 2 設定したい熱湯ボタンを押してください。
- 3 適量を抽出後、もう一度熱湯ボタンを押して止めてください。
- 4 実際に出た量が記録されます。

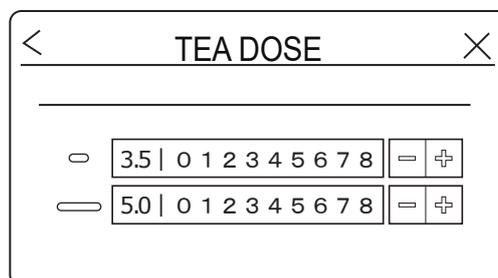


時間をタッチしてください

白く光りましたら+-を押して時間を変更してください

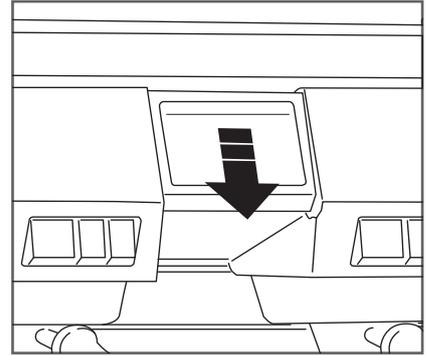
熱湯温度の変更

- 1 設定したい熱湯ボタンの温度レベルをタッチしてください。
- 2 白く光りましたら+-を押して温度レベルを変更してください。
※温度レベルにより時間の下限値が決まります。



バリスタ設定

- 1 電源の入った状態で、タッチスクリーンを下にスワイプすると選択画面に切り替わります。
- 2 バリスタ設定モードに入ります。



Cup warmer

カップウォーマーのON/OFF



Boiler heating

ボイラー加熱のON/OFF



Control panel cleaning

コントロールパネルのクリーニング

40秒間ディスプレイがブロックされます。



Cleaning

クリーニング

クリーニングモードに入ります。



Group test

グループテスト

抽出テストができます。



Counter

カウンター

カウンターを表示します。



Auto power

オートパワー機能を起動する

オートパワー機能を起動します。



Renew Boiler Water

ボイラー水入れ替え

ボイラー内水入れ替えマニュアル実施画面。
ボイラー内の水を排出し、給水後再加熱します。
※このモードはボイラー圧力が0 barの時に行ってください。



USB

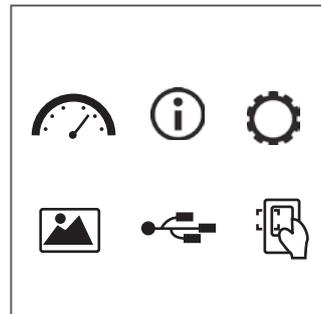
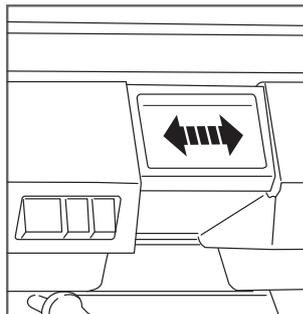
USBへ出力

履歴をUSBへ出力

プログラム

マネージャーメニュー設定

- 1 電源の入った状態の通常待機画面で、タッチスクリーンを左右にスワイプするとマネージャーメニュー設定画面に切り替わります。パスワードを設定している場合は、パスワードを入力してください。



マネージャーメニュー設定画面



Performance

Brewing analysis

抽出履歴表示します。

抽出一分析 抽出チェック

Group performance

1024パルス抽出される時間を測定します。

グループパフォーマンス テストグループ

Standard Quality Espresso

標準品質エスプレッソのON/OFF

標準品質エスプレッソ

Renew boiler water

ボイラー内の水の交換予定を設定します。(次回の再起動時に実行)

ボイラー水補給

Softener

オプション

ソフトナー

Level sensor

ボイラー内の水位センサーのカバレッジを表示します。

レベルセンサー

Sensor

ボイラー内圧力とグループの温度を表示します。

アナログセンサー



インフォメーション

USB copy

マシン情報をUSBにコピーします。

USBにコピー

Counter

各グループやスチームの使用回数を表示します。

カウンター

Lifetime counters

各グループやスチームの使用回数を表示します。

寿命カウンター

Cleaning counter

クリーニング回数を表示します。

クリーニングカウンター

System

各システムのバージョンを表示します。

システム

Error history

エラー履歴を表示

エラー履歴

Setting

Ilumination

照明設定

カップステーション(抽出グループ下のライト)のON/OFF

Language

言語設定

表示言語を選択できます。

Date & Time

日時設定

日付・時刻の設定ができます。

Timer

タイマー設定

ON / OFF

自動ON/OFF

自動電源 ON/OFF 機能の設定ができます。

Turn On Time

起動時間設定

起動時間を設定します。 (曜日毎の設定が可能)

Working Hours

ワーキングアワー設定

稼働時間を設定します。

※右記項目を設定する場合は、チェックボックス☑をタップしてください。

Manager password

管理者パスワード

ON/OFF パスワード入力のON/OFF

SET パスワードの設定・変更

Block function

パラメーターをブロック

立ち上げ時の画面に表示されるパラメーターを設定します。

Shortcuts

ショートカット

バリスタメニューに表示させる項目の選択します。



スクリーン

Screensaver

スクリーンセーバー設定

スクリーンセーバーのON/OFF設定をします。

Screensaver

スクリーンセーバー設定

スクリーンセーバーの詳細を設定します。

Group display

コントラストとバックライト

コントラストとバックライトの設定をします。



USB

パラメーター、レシピ、エラー履歴、カウンター、画像をマシンへ読み込みまたはUSBに書き込み



snap & share

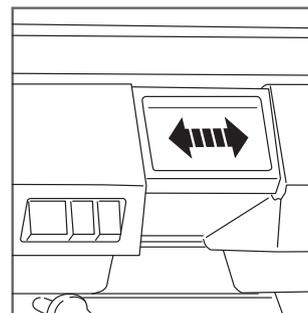
カウンター、エラー履歴をスマートフォンへ読み込み ※専用アプリ

プログラム

テクニカルメニュー設定

- 1 電源の入った状態の通常待機画面で、タッチスクリーンを左右にスワイプするとテクニカルメニュー設定画面に切り替わります。
パスワードを設定している場合は、パスワードを入力してください。

全てのプログラムが設定できます。



i インフォメーション

USB copy マシン情報をUSBにコピーします。
USBにコピー

Counter 各グループやスチームの使用回数を表示します。
カウンター

Lifetime counters 各グループやスチームの使用回数を表示します。
寿命カウンター

Cleaning counter クリーニング回数を表示します。
クリーニングカウンター

System 各システムのバージョンを表示します。
システム

Error history エラー履歴を表示
エラー履歴

 Settings

Illumination カップステーション(抽出グループ下のライト)のON/OFF
照明設定

Language 表示言語を選択できます。
言語設定

Date 日付・時刻の設定ができます。
日時設定

Timer **ON / OFF** 自動電源 ON/OFF 機能の設定ができます。
タイマー設定 自動 ON/OFF

※右記項目を設定する場合は、チェックボックス☑をタップしてください。

Turn On Time 起動時間を設定します。
起動時間設定

Working Hours 稼働時間を設定します。
ワーキングアワー設定 (曜日毎の設定が可能)

Manager password 管理者メニューを表示する際のパスワードを設定します。
管理者パスワード

Block function 立ち上げ時の画面に表示されるパラメーターを設定します。
パラメーターをブロック

Shortcuts パリスタメニューに表示させる項目の選択します。
ショートカット



Settings

Continuous delivery ON/OFF

コンティニュアスデリバリー

Flash 手動ボタンでグループをフラッシュします。
フラッシュ

4 doses ON/OFF 長押しによる抽出を可能にします。
4 抽出設定

Units 圧力、温度、水の硬度を設定できます。 圧力：bar or PSI 表示の選択
ユニット 温度：摂氏 or 華氏 表示の選択
水の硬度：fKM or gpg 表示の選択

Reduced power ON/OFF
シーケンス設定

Temperature offset 各センサーのオフセット値を選択します。
オフセット

Softener 浄水器の種類、能力を設定できます。
軟化剤再生

Maintenance メンテナンスに関する設定ができます。 メンテナンスお知らせ設定ができます。
メンテナンス セット後の何ヶ月後に表示させるか

Renew BoilerWater 自動でボイラー水入替有効の設定ができます。
自動ボイラー水入替え

Technician Password パスワードのON/OFF切替ができます。
技術員パスワード

Manager Password パスワードのON/OFF切替ができます。
マネージャーパスワード

Change Manager Password マネージャーパスワードの4ケタの設定ができます。
マネージャーパスワード変更

Serial Number シリアルナンバーが確認できます。
シリアルNo 10ケタの数字を入力します。10ケタ未満の場合「00000000」と表示されます。

Snap and share Emailを登録できます。

Softener by Manager ON/OFF
浄水器の管理

Demo mode ディスプレイのみ電気を供給できます。
デモモード

プログラム



DIAGNOSTIC

一定時間信号を送り、各部品が正常に作動するか確認できます。

Valves

電磁弁

Heating Elements

ヒーター

Buttons And LEDs

ボタン×LED

Illumination

抽出部LEDとマシン背面のLED（赤・緑・青）

Flowmeter

フローメーター

Level Sensor

水位センサー

Safety Electrical Box

電気BOX

Control box switch

コントロールボックススイッチ

Sensor

センサーXCZ

Tecnicl Counters

テクニカルカウンター ポンプや電磁弁の稼働回数が確認できます。

Audio

オーディオ

Xcelsius Display

エクセルシウス温度設定

Display Xcelsius

エクセルシウス画面

Temperture Control Panel

操作パネル温度

Pump

ポンプ



Cleaning

Reminder

リマインダー

リマインダーのON/OFF

Block brewing
チェックを入れると抽出が停止します。



Reset

First start

初回起動

初期スタートアップを可能にする機能。

Factory reset

ファクトリーリセット

カウンターとエラー履歴の削除、パラメーターがリセットされます。

Hard reset

ハードリセット

出荷時の状態にリセットします。（USBが必要になります）



Connectivity

IDS cash system

IDSキャッシュシステム

クレジットまたはデビットモードの設定ができます。

Telemetry

テレメトリー

※現時点では、使用できません。

毎日の清掃

抽出装置の清掃（毎日の清掃）

- 1 ブラシを使用してシャワープレートの周りを洗淨してください。
- 2 タッチパネルのクリーニングボタン  をタッチしてください。
クリーニングモードになります。
※クリーニングモードは適温になっていないと実行できません。
- 3 洗淨するグループをタッチしてOKをタッチしてください。
※正面から見て1が左側抽出グループになります。
2連の場合、2が右側の抽出グループになります
※1と2にチェックを入れて、同時にクリーニングすることも可能です。
- 4 クリーニング用フィルターをフィルターホルダーに取り付け
ティースプーン1杯（8g）専用の洗剤を入れてください。

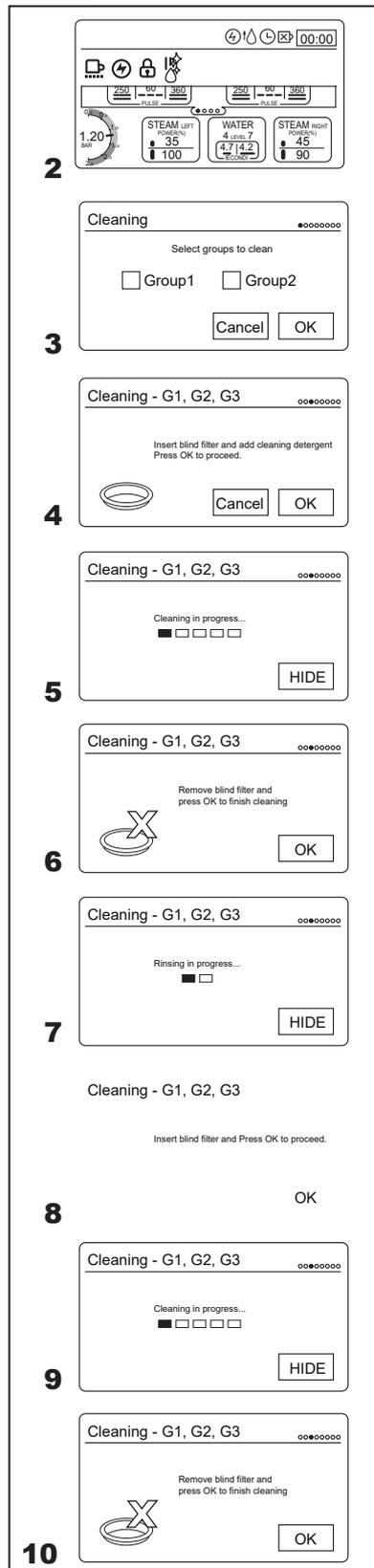
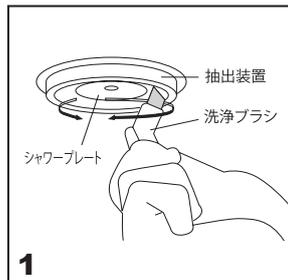
専用の洗剤

セミオート用コーヒーライン洗淨剤

885267 容量 750g お求めはマシンご購入先にお問い合わせ下さい。
- 5 クリーニング中は進行状況のゲージが進み、右までいくと画面が変わります。
- 6 クリーニング用フィルターを外し、OKをタッチしてください。
- 7 マシンは洗淨（すすぎ）を開始します。

 **注意** | すすぎ作業中は抽出装置から湯が出るのでお気をつけください。
- 8 クリーニング用フィルターをフィルターホルダーに取り付けて
OKをタッチしてください。
- 9 マシンは洗淨（すすぎ）を開始します。

 **注意** | すすぎ作業中は抽出装置から湯が出るのでお気をつけください。
- 10 クリーニング用フィルターを取り外し、OKをタッチしてください。
クリーニングは終了です。
- 11 フィルターホルダーの金属部、フィルター、クリーニング用フィルターを
洗淨してください。

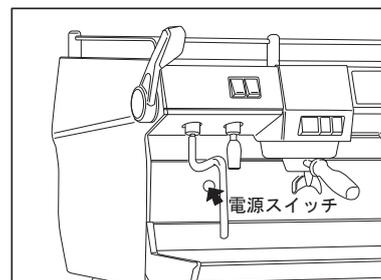
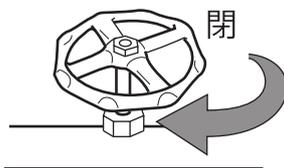


終業時について

※終業前には必ず抽出装置の清掃（毎日の清掃）を行ってください。

1 電源スイッチ、ボイラースイッチ、カップウォーマースイッチをOFFにしてください。

2 水道の元栓を締めてください。



仕様

	RANCILIOエスプレッソマシン
モデル	RS1 2GR
電源：消費電力	単相200V（50/60Hz）：4500W
ボイラー容量	11L
エスプレッソ抽出能力	約300杯／h(杯数はデミタスによるものです。)
熱湯抽出能力	約20L／h
初動沸き上がり時間	約18分
寸法	幅840×奥行600×高さ463mm
重量 (乾燥重量)	95kg

	RANCILIOエスプレッソマシン
モデル	RS1 3GR
電源：消費電力	単相200V（50/60Hz）：5200W
ボイラー容量	16L
エスプレッソ抽出能力	約600杯／h(杯数はデミタスによるものです。)
熱湯抽出能力	約30L／h
初動沸き上がり時間	約25分
寸法	幅1084×奥行600×高さ463mm
重量 (乾燥重量)	110kg

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更される事がありますのでご了承ください。

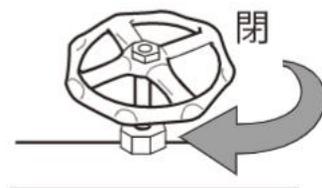
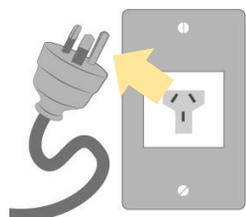
安全上の注意事項

コーヒーマシンを安全にご使用いただくために営業終了後など長時間作業者がいない場合は必ず下記の作業の実施をお願い致します。

終業時の手順

1. マシンの電源をOFFにしてください
2. 電源プラグをコンセントから抜いてください
3. 止水弁を閉めてください

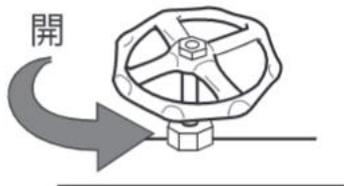
※電源コードをもって抜かないでください
濡れた手で電源プラグに触れないでください



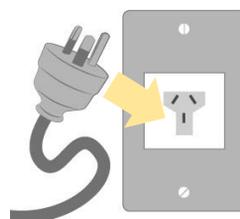
電源プラグは水がかからない場所で保管してください

始業時の手順

1. 止水弁を開けてください
2. 電源プラグをコンセントに差込んでください



※濡れた手で電源プラグに触れないでください
電源はアース付きの専用のコンセントに取り付けてください



3. マシンの電源をONにしてください

製品保証書

型式	機番	保証期間
お客様様	お名前 様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒	お買上げ日
	電話 () -	* 年 月 日
*販売店名		
住所		
電話 () -		

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - * この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーコーヒーマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

